

ロータリー・ポリオ根絶大使による

# 講演会

# 尾身 茂氏

Omi Shigeru

講演テーマ

## 感染症との闘いから 見える未来

世界は、感染症との闘いを繰り返しながら歩んできました。  
ポリオ、SARS、そして新型コロナウイルス——  
その最前線で国際的な対策を指揮し、  
日本社会に重要な提言を続けてきたのが、尾身 茂氏です。  
医療や公衆衛生に関わる方はもちろん、地域社会や教育、行政、  
企業活動に携わるすべての方にとって、  
多くの示唆を得られる貴重な機会です。

日時

2026年

9月5日

土

※事前にお申し込みが必要です

参加費

無料

全席自由

### 現在の主な役職

- ◆ ロータリー・ポリオ根絶大使
- ◆ 公益財団法人結核予防会  
理事長、代表理事
- ◆ 名誉世界保健機関 (WHO)  
西太平洋地域事務局長
- ◆ 独立行政法人 地域医療機能推進機構  
名誉理事長
- ◆ 自治医科大学名誉教授
- ◆ 日経・FT感染症会議 議長

開演

14:00~16:00

(13:15より開場)

会場

ひこね市文化プラザ  
グランドホール

滋賀県彦根市野瀬町187-4

Rotary



彦根南ロータリークラブ

主催 / 彦根南ロータリークラブ

〒522-0043

滋賀県彦根市小泉町160-4

共催 /



Hikone Chamber of commerce & industry.

彦根商工会議所

・ ひこね市文化プラザ

(指定管理者: 株式会社ケイミックスパブリックビジネス)

## 講師プロフィール

# おみ しげる 尾身 茂氏

東京都出身、自治医科大学卒業。  
地域医療やWHO西太平洋地域事務局で感染症対策に従事。  
SARSや新型インフル、新型コロナ対策で中心的役割を担い、  
JCHO理事長などを歴任。



### 受賞歴

- 2001年10月 第37回 小島三郎記念文化賞 受賞  
(WHO西太平洋地域からの小児麻痺根絶への貢献に対し授与)
- 2009年1月 小児麻痺根絶特別貢献賞 受賞  
(国際ロータリークラブより小児麻痺根絶への  
貢献に対し授与) その他
- 2024年4月 「科学ジャーナリスト賞2024」 優秀賞  
(「1100日間の葛藤 新型コロナ・パンデミック、専門家たちの  
記録」日経BP 2023)

### 主な著書

- 『パンデミック (H1N1) 2009  
ー我が国の対策の総括と今後の課題ー』  
公衆衛生Vol.74 (8) 医学書院 2010
- 『医療の輪が世界を救う』  
(『医の未来』(2011 岩波新書・矢崎義雄編) 第5章)
- 『WHOをゆく』 医学書院 2011
- 『1100日間の葛藤  
新型コロナ・パンデミック、専門家たちの記録』  
日経BP 2023

**参加方法** 以下の窓口・電話・インターネットいずれかよりお申込みください  
**参加費 無料** 【7月10日(金)9時 参加申し込み受付開始】



### 窓口・電話

#### ひこね市文化プラザ チケットセンター

彦根市野瀬町187-4

☎ 0749-27-5200

時間：9:00～19:00

月曜休館・月曜が祝日の場合は、翌平日休館

講演会についての詳細はウェブサイト

公演イベント情報について <https://www.bunpla.jp/>



#### みずほ文化センター

彦根市田原町11

☎ 0749-43-8111

時間：8:30～17:00

火曜休館・火曜が祝日の場合は、祝日の翌日休館

#### 彦根商工会議所

彦根市中央町3-8

☎ 0749-22-4551

時間：平日9:00～17:00



### インターネット

#### ひこね市文化プラザ

#### オンラインチケットサービス

<https://ticket.kxdfs.co.jp/bunpla-s/showList>

24時間いつでも

チケットをお申込みいただけます

ひこね市文化プラザ

検索



- ※お引き取りは、ひこね市文化プラザチケットセンター窓口  
または、ファミリーマートでお願いいたします。
- ※お引き取り期限は、ご予約から1週間です。

### ご案内

臨時バス運行 [有料片道250円/湖国バス]  
運行区間：JR南彦根駅(西口)  
～ひこね市文化プラザ 間  
運行時間：開場の30分前～開演/終演後

### 主催

Rotary  
彦根南ロータリークラブ

